



2022年11月14日

各位

会社名 フォスター電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 成川 敦  
(コード 6794、東証プライム市場)  
問合せ先 IR・ガバナンス統括部長 山本 有三  
(TEL : 042-546-2305)

## 通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月16日の「2022年3月期決算短信」にて公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正しました。また、期末配当予想を未定としていましたが、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

### 記

#### ○通期業績予想の修正

##### 1. 2023年3月期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	500	500	300	13.52
今回修正予想(B)	120,000	2,000	2,000	1,500	67.60
増減額(B) - (A)	20,000	1,500	1,500	1,200	
増減率(%)	20.0	300.0	300.0	400.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	91,106	△7,757	△7,473	△7,017	△315.53

##### 2. 修正の理由

売上高につきましては、車載用スピーカの出荷に関して、期初は半導体不足やウクライナ危機長期化、世界経済の停滞等による自動車需給の厳しい環境に鑑み、出荷数量を保守的に見込んでいましたが、同出荷が当初計画を上回る見込みであり、加えて急激な円安による効果もあり修正しました。

利益面におきましては、売上高増加に加え、国際物流に係る費用等も当初計画を下回る見込みです。また、多くのお客様にご理解をいただいた価格転嫁が進捗し、下半期に多くが反映される見込みです。以上のことから営業利益及び経常利益を修正しました。親会社株主に帰属する当期純利益は特別損益の計上見込みを含め、上記のとおり修正しました。

なお、下期の為替レートについては、1 US ドル 125 円を 145 円に、1 ユーロ 135 円を 140 円に見直しています。

○配当予想の修正

1. 期末配当の修正について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年5月16日発表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		10円00銭	20円00銭
当 期 実 績	10円00銭		
前 期 実 績 (2022年3月期)	10円00銭	0円00銭	10円00銭

2. 修正の理由

当社は、企業価値の持続的拡大を経営課題としつつ、業績に対応した利益配分と長期的な視野に立った内部留保の充実との調和を図りながら、総合的に株主利益の向上を図ることを基本的な方針としています。

期末配当金につきましては、不透明かつ不安定な経営環境や今後の業績見通しを勘案し当初未定としていましたが、上記方針のもと本業績予想の修正に伴い、1株当たり第2四半期末10円、通期20円に修正しました。

[注] 業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報等に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって上記予想・見込みとは異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以 上